



2016年1月5日

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

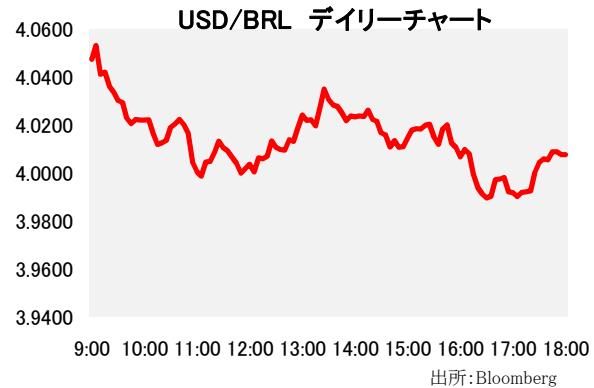
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

		12月28日	12月29日	12月30日	1月4日	1月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8590	3.8640	3.9570	4.0390	4.0070 -0.0320
	BRL/JPY	Spot	31.18	31.13	30.46	29.53	29.68 +0.15
	EUR/USD	Spot	1.0975	1.0940	1.0923	1.0827	1.0746 -0.0081
	USD/JPY	Spot	120.34	120.34	120.55	119.31	118.96 -0.35
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	15.115	15.134	15.204	15.210	15.105 -0.105
	Future	1Year(p.a.)	15.758	15.819	15.880	15.774	15.644 -0.130
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.022	3.247	3.331	3.406	3.247 -0.159
	USD	1Year(p.a.)	4.077	4.206	4.220	4.277	4.099 -0.178
株式	Bovespa指數		43,764	43,654	43,350	42,141	42,419 278
CDS	CDS Brazil 5y		494.65	491.48	492.05	501.95	484.54 -17.41
商品	CRB指數		174.463	177.344	174.895	174.486	173.067 -1.42

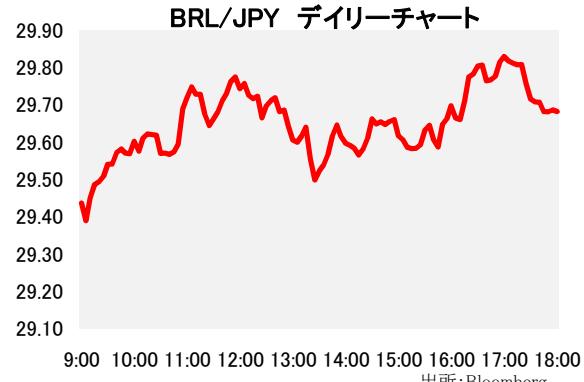
* これらはインバウンド市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要經濟指標



3.要人コメント

特になし



4. トピックス

- ・ 本日のレアルは4.0410で寄り付き、直後に安値となる4.0560をつけた。アジア時間に中国当局が市場介入で株式市場の下落を押さえ込んだとの見方が広まることを受けてリスクオフムードが一服したことから、本日のレアルは買いが優勢となった。ボベスパ指数が寄り付きから上昇したこともあり、レアルは4.00割れまでジリ高となった。しかし、原油価格の急落をうけて株式が軟調に転じるヒントも反落した。ボベスパ指数が前日比マイナスに転じるとレアルは4.04近辺まで下落した。その後、金融株主導でボベスパ指数が前日比プラスに転じると、レアルは反発して本日の高値となる3.9890を示現した。引けにかけては短期筋の利食いが入り、結局4.0070でクローズした。
 - ・ 原油価格は続落した。WTIの原油先物直近限月ものはユーロの下落や明日の米国石油在庫増加への懸念を背景に売り優勢となり、35ドル台後半でジリ安となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の価値を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることは意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを奨励又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に關して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてのお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は顧客なしに変更することがあり、また、当行は、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客等に一括して投資家のへ配布することはできません。